

支え合い通信

No.5

仕事や家庭以外に外に出て、
誰かと会って、
気軽に話を楽しめる“場所”は
ありますか？

つなげよう！
広げよう！
みんなの
“居場所”



CDミニコンサート(気仙町今泉)

来る前よりちょっと元気になって
帰れる場所。

『困ったときはお互い様！』と
言える誰かとつながれる場所。
そんなちょっとした場所を
あなたが持っていることが、
日頃から支え合える関係を作るため
に、とても大切になっています。



陽だまりクラブ(米崎町神田)

今号の内容

- 地域の支え合いってどんなことしてるの？ …地域の取り組みの紹介
- 地域支え合い活動お役立ち情報



誰もが住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けることができるまち
そんなまちを目指して、支え合いの地域づくりがはじまっています。

超・超高齢社会となっている、現在の陸前高田市。誰もが住み慣れた地域でいつまでも住み続けることができるまちを目指して、本市では地域支え合い活動推進事業に取り組んでいます。

安心して暮らせる地域をつくるには、何気ない支え合いが必要となっています。市内で実際に育まれている支え合いについてご紹介します。

見守り

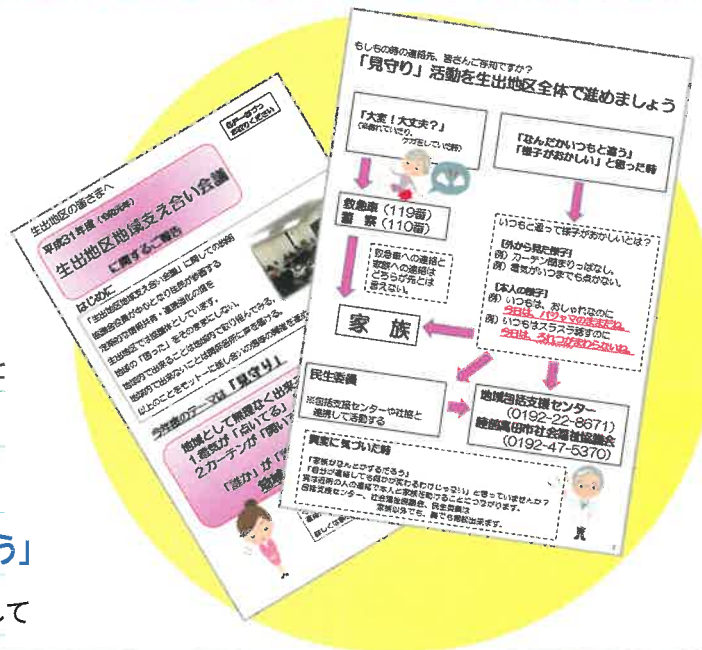
日々の暮らしの中でできる、
無理のない見守り

生出地区では、地域全体で見守りをしていく事が大切だと考え、日常の中でできる無理のない方法と、もしもの時の連絡先をまとめたチラシを地区内に配布する予定です。

ご近所同士のお付き合いの中で、「いつもとちょっと違う」
ことに気づきやすくすることで、暮らしを守っていかうとして
います。

生活支援コーディネーターから
\ひとつこと/

皆さんの地域でも、自分なりの見守り方法を見つけて
みませんか？



暮らしの足

今あるものを使って、
暮らしの足を考える

広田町の支え合い協議体が運営する「広田町をよりよくなる教室」では、実は町内であまり活用されていない、バスでの移動について勉強会を開きました。

バスで高田病院まで行くための時間を時刻表で調べてみると、バスの有効性を改めて感じると同時に、まずは**バス停まで歩いていけるように、自分が健康でなければ!**

という気づきも得られました。

生活支援コーディネーターから
\ひとつこと/

移動手段について、知ることから
始めてみませんか？



居場所づくり

社会参加で介護予防！
ちっちゃな集まりを広げたい

竹駒地区では介護予防のために高齢者の社会参加を促進しています。

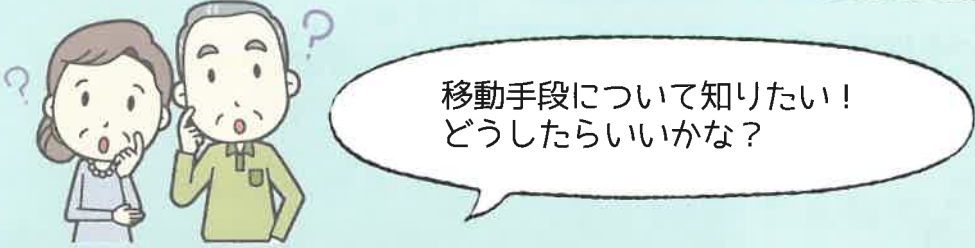
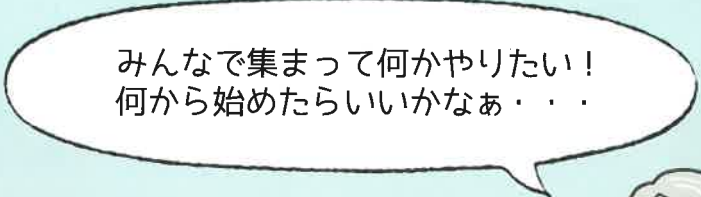
元気の源は、「足が達者」で「人とコミュニケーションができる」こと！人の集まる場所に出向いて欲しい、集まる場所が増えて欲しいという思いから、「竹駒地区のちっちゃな集まり」を紹介するチラシを作成しました。



地域支え合い推進員から
＼ひとこと／

新型コロナウイルスは怖いものだけど、上手に付き合う工夫をしながら、集まれる場づくりをしていきたい！

👉こんな時は、私たちにご相談ください！



地域包括支援センター ☎ 22-8671



私たちが
生活支援
コーディネーター
です

陸前高田まちづくり協働センター ☎ 47-4776



高齢者の暮らしの困りごと、居場所づくり、専門家へのつなぎなど、支え合い活動に関わることは生活支援コーディネーターにお気軽にご相談ください。

🏠 地域支え合い活動お役立ち情報

自分たちで何か活動をしてみたい！という人たちのために、陸前高田市や共同募金会などから様々な補助金や助成金が出ています。お気軽にご相談ください。

高齢者交流サロン運営補助金 (陸前高田市)

高齢者のみなさんが身近な場所で気軽に集まり活動する「高齢者交流サロン」に対し、その運営経費の一部を助成します。

補助対象者

高齢者交流サロンの運営に取り組む団体または個人。(サロンの参加者は、市内に住所を有するおおむね65歳以上の人であること)
※他の補助金などを受けている活動は該当となりません。

開催場所

各地区の公民館、個人宅など的高齢者が集まりやすく、継続した開催が可能な場所。

補助要件

- ①開催頻度は月1回以上で年間10回以上。
- ②サロン1回あたり2時間以上。

助成金額

- ①運営費は1回の開催につき2千円(月2回まで補助対象)
※茶菓代は参加者1人につき100円上限
- ②会場賃借料は月6千円まで

申し込み・問い合わせ

市地域包括支援センター
(保健福祉総合センター内)
☎ 0192-22-8671

こんなことに活用できます！



- 調理実習の材料購入 ● 手芸教室の手芸用品購入
- 共同農園で使う農作業用品
- カルタやトランプなどのレクリエーション用品など

被災地住民支え合い活動助成 (岩手県共同募金会)

県内の仮設住宅・復興公営住宅の被災者を対象に中期的に行う活動に対して助成します。

※1日・1回限り等の限定的な活動であっても、団体自らの復興支援活動につながるものや、新たなコミュニティに移転した被災者の孤立・孤独防止を目的として行う活動については助成の対象とします。

※助成予定総額に達した時点で受付を終了します。

助成対象者

県内の仮設住宅・復興公営住宅等の被災者を対象に、支援する側として、また住民同士の支え合いとして、次のいずれかの活動を行うボランティア団体(自治会・町内会を含む)、NPO法人、社会福祉協議会等。

- ①孤立を防ぐ活動
- ②日常生活を支える活動
- ③コミュニティ再生のための活動

申し込み・問い合わせ

岩手県共同募金会陸前高田市共同募金委員会
(社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会内)
〒029-2205
陸前高田市高田町字鳴石50-10
☎ 0192-54-5151

活用例

活用した団体

- 「堂の前部落会」
- 助成金の使いみち
→「じいじ・ばあばのお茶っこ会」
開催のお弁当
お茶菓子代
 - 助成金額:25,000円

